

第7回大阪地区渋滞対策協議会

【今後の進め方】

令和元年8月6日

■今後の進め方

- 大阪地区渋滞対策協議会では、交通データや対策検討状況に基づいて、大阪地区の主要渋滞箇所を対象とした交通状況のモニタリング、フォローアップを実施するとともに、主要渋滞箇所の解除に向けた審議を行う。
- ワーキンググループでは、対策未検討箇所を中心として渋滞要因分析・対策メニューの立案を目指すとともに、解除候補箇所の交通状況を確認する。
- また、各会議での検討内容等について、情報を共有しつつ効率的に検討を進める。

大阪地区渋滞対策協議会の検討体制

大阪地区渋滞対策協議会

※構成員
国土交通省近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪府警察本部、大阪府、大阪市、堺市、西日本高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、一般社団法人関西経済同友会、一般社団法人大阪府トラック協会、公益財団法人大阪観光コンベンション協会

ワーキンググループを設置し、具体的に検討する体制を構築

ワーキンググループ

道路管理者	大阪国道事務所
	大阪府、大阪市、堺市
	関係する道路管理者
行政機関 交通関連	大阪府警
	大阪運輸支局
地域や道路 利用者	主要渋滞箇所関連 基礎自治体
	道路利用者団体等

議論する内容により、必要なメンバーが参加

大阪地区渋滞対策協議会の進め方

H29年度

第4回 大阪地区渋滞対策協議会
○対策の進捗状況・検討方針の報告
○主要渋滞箇所の再確認・整理(案)

地域ワーキンググループ
○主要渋滞箇所の渋滞対策の検討
○再整理候補箇所の現況把握
○交通量調査結果等の収集

H30年度

第5回 大阪地区渋滞対策協議会
○対策の進捗状況・検討方針の報告
○主要渋滞箇所の見直し(案)

地域ワーキンググループ
○主要渋滞箇所の渋滞対策の検討
○解除候補箇所の現況把握
○交通量調査結果等の収集

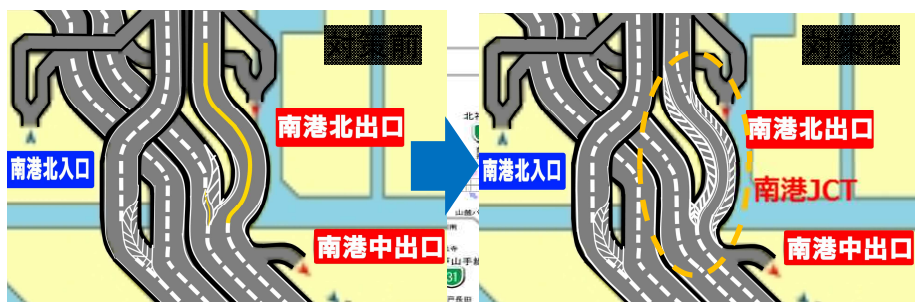
R1年度

第6回 大阪地区渋滞対策協議会
○対策の進捗状況の報告
○H30年度の取り組み・今後の進め方

地域ワーキンググループ
○主要渋滞箇所の渋滞対策の検討
○解除候補箇所の現況把握
○交通量調査結果等の収集

第7回 大阪地区渋滞対策協議会
○対策の進捗状況・検討方針の報告
○主要渋滞箇所の見直し(案)

- ①車線運用の改良（4号湾岸線下り南港JCT）
- ②車線運用の改良（4号湾岸線下り三宝JCT）
- ③速度回復誘導灯の設置（4号湾岸線上り三宝付近）
- ④速度回復誘導灯の設置（11号池田線下り福島付近）
- ⑤速度回復誘導灯の設置（11号池田線上り塚本付近）



4号湾岸線下り南港JCTにおける対策イメージ図

⑤速度回復誘導灯の設置（11号池田線上り塚本付近）
（都市高速道路の渋滞ランキング ワースト10位（平成30年））

④速度回復誘導灯の設置（11号池田線下り福島付近）
（渋滞発生が増加が顕著な箇所（平成30年））



速度回復誘導灯設置状況
（13号東大阪線森之宮付近）

①車線運用の改良（4号湾岸線下り南港JCT付近）
（都市高速道路の渋滞ランキング ワースト15位（平成30年））

②車線運用の改良（4号湾岸線下り三宝JCT付近）
（都市高速道路の渋滞ランキング ワースト15位（平成30年））

③速度回復誘導灯の設置（4号湾岸線上り三宝付近）
（都市高速道路の渋滞ランキング ワースト8位（平成30年））

渋滞対策実施検討箇所

阪神高速道路における渋滞対策実施検討箇所（2019年度検討項目）

南港JCT合流部の車線運用の改良概要

- ◆ 南港JCT合流付近の1車線への車線減少地点を先頭とする渋滞対策として、合流部上流側の車線構成を入れ替えて、湾岸線（神戸方面から）に2車線を割り当て、大阪市内からは1車線を割り当てる構成とする。

【対策実施イメージ図】

